

赤潮注意報第3号(第3報)

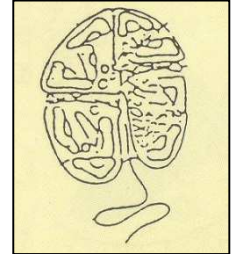
令和2年(2020年)9月29日
山口県水産振興課

漁業者の皆様へ

光市沿岸で魚類を

斃死させるカレニア ミキモトイが発生しています!

発 生 日	令和2年(2020年)9月29日(火)
発 生 海 域	光市
赤 潮 構 成 種	カレニア ミキモトイ (<i>Karenia mikimotoi</i>) (好適水温: 22~27°C、好適塩分: 20~30psu)
着色海域の色	暗褐色



大きさ: 25~35 μm × 23~33 μm

調 査 結 果			
観測場所	細胞数	備 考	
光市戸仲漁港	62 個/ml	9月29日 10:06	23.9°C-水深 1.7m
光・熊毛地区栽培漁業センター光分場前	1 個/ml	9月29日 10:29	23.7°C-水深 0.5m
山口県漁協光支店前	5 個/ml	9月29日 11:19	23.6°C-水深 3.4m
山口県漁協田布施支店前	19 個/ml	9月29日 12:21	24.2°C-水深 5.5m
山口県漁協平生町支店前	7 個/ml	9月29日 12:44	24.1°C-水深 2.8m
光・熊毛地区栽培漁業センター上関本場前	2 個/ml	9月29日 13:22	24.6°C-水深 2.6m

【赤潮注意報: 100 個/ml 以上、赤潮警報(魚類斃死目安): 5,000 個/ml】

※全ての観測場所で注意報レベルを下回っていますが、天候等の条件により増加する可能性があることから注意報を継続するものです。

特 記 事 項

- 本種は過去、**本県で最も大きな漁業被害が発生**したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、**海面が着色していなくても、魚介類の斃死を起こすことがあります**ので、十分に注意して下さい。
- また、**室内実験ではアワビは 150 個/ml で衰弱、死亡が確認**されています。

留 意 事 項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活けメ出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等は行わず(被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。

→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

赤潮注意報 第3号(第3報)

